



# まちのわだい

## 7/1 第13回氷川町子ども会球技大会

童北体育センターにおいて、第13回氷川町子ども会球技大会(ビーチボールバレー)が開催されました。

各地区の子ども会が集まり、体力づくりと友情を深めることを目的とした大会で、小学校1年生から3年生の低学年の部が12チーム、4年生から6年生の高学年の部が14チーム参加したほか、童北中学校女子バレー部が審判に、ジュニアリーダーが大会運営に携わり、約200人の参加がありました。

大会は各チーム練習の成果を発揮し、予選から1点を争う好ゲームが展開されました。元気いっぱいボールを追いかける子どもたちの姿に保護者の応援にも熱が入り、笑顔あふれる賑やかな大会となりました。



▲高学年の部優勝の下鹿島子ども会



▲低学年の部優勝の新村子ども会

## 7/8 白熱したラリーの応酬

第12回氷川町ふれあい卓球大会

童北体育センターにおいて、ひかわ卓球クラブ主催の氷川町ふれあい卓球大会が開催され、町内外から30人の参加がありました。

参加者は広い年齢層が集まり、個々のレベルに合わせたクラスで楽しみながらも真剣な表情で熱戦を繰り広げ、互いに親睦を深めました。

○Aクラス優勝

中村敬介(八代市)・平逸郎(町)組

○Bクラス優勝

小島政義・小島洋子(新村北)組



▲試合を通じて親睦を深めました。

## 長年の功績を称えて

中山哲行さんが端宝双光章を受章

平成30年春の叙勲で、中山哲行さん(北鹿野)が瑞宝双光章を受章されました。

中山さんは、犯罪者などの改善・更生を助け、犯罪予防に努めることを使命とする保護司として、平成3年から現在まで27年間精力的に活動されている功労が認められ、今回の受章となりました。



▲中山哲行さん(右)と恵美子夫人(左)

### 「氷川町人権啓発推進協議会」募集

氷川町人権啓発推進協議会では、町民の人権についての意識を高めること、作品の展示や発表を通して人権啓発を図ることを目的として、人権啓発作品を募集します。

#### ◆募集部門

- ①児童・生徒の部  
氷川町内の小学校、中学校に通学している児童・生徒
- ②一般の部  
①を除く氷川町にお住まいの人

#### ◆応募方法

【児童・生徒の部】  
各学校を通しての応募となります。

#### 【一般の部】

作品には住所、氏名を記入してください。標語・書道作品の場合は、表面に、ポスター作品の場合は、裏面に記入してください。

#### ◆作品の内容(人権に関する内容)

- ①部落差別と人権、子どもと人権、障がい者と人権、高齢者と人権、女性と人権、いじめ問題などの人権問題
- ②命の尊さや大切さ(戦争と平和、

部門	内容
標語	A4サイズ用紙に記入
書道	「じんけん」、「人権」、「人権啓発」など(必ず清書用紙) 「差別をなくそう」など(必ず小型条副用紙) ※題名以外でも人権に関するものであれば可
ポスター	四つ切サイズ

#### 環境など)

- ③くらしや身の回りの体験や出来事(学校・家庭・地域のことなど)
- ④自分の進路、生き方
- ⑤男女で築く豊かな社会

#### ◆応募部門

人権に関する作品で未発表のもの、1人各部門を通じて1点のみとします。各部門の詳細は左の表をご確認ください。

#### ◆締切日

8月31日(金)

#### ◆提出先

総務課行政係

#### ◆審査

- ①各部門から各学年・一般3点ずつ選出し、入選作品とします
- ※入選作品がない場合もあります
- ②入選作品から各部門で各学年・一般1点を優秀作品として選出し、残りの作品を佳作とします
- ③優秀作品者には、記念品を贈り表彰します
- ④全応募者に参加賞を贈呈します
- ※実施要項を満たす応募者に限り
- ⑤原則として、応募作品は返却しません

※児童・生徒の応募作品は、学校を経由して平成30年度末までに返却します

#### ◆作品の発表および使用

- 入選作品は、人権啓発に関する広報などで発表、掲示します。
- ①広報誌やホームページ掲載
- ②人権啓発集会や講演会会場などでの展示
- ③懸垂幕、看板、のぼりなどでの掲示

※応募作品の著作権は、主催者に帰属します。発表や使用する際に原案を編集することもあります

#### ◆注意事項

- ・氏名を発表しますので、匿名、仮名での応募はできません。
- ・作品については人権を侵さないように配慮し、そのまま載せてよい状態で提出してください。

問 総務課行政係

☎ 52・7111

断ち切ろう いじめの心  
繋げていこう 友との絆

▲平成29年度会長賞(標語の部)  
氷川中学校3年:井山 椋太さんの作品